

Blossom no.15 -lite-

- 1, 十全の守護を学ぼう
- 2, ちょこっとぎやらりい。

親神様の十全の守護を学ぼう

くもよみのみこと

人間身の内の飲み食い出入り 世界では水気上げ下げの守護の理

〈飲み食い出入り〉

飲み食い出入りとは、身体に必要な食べ物や水分を取り入れ、不要なものを排出することです。

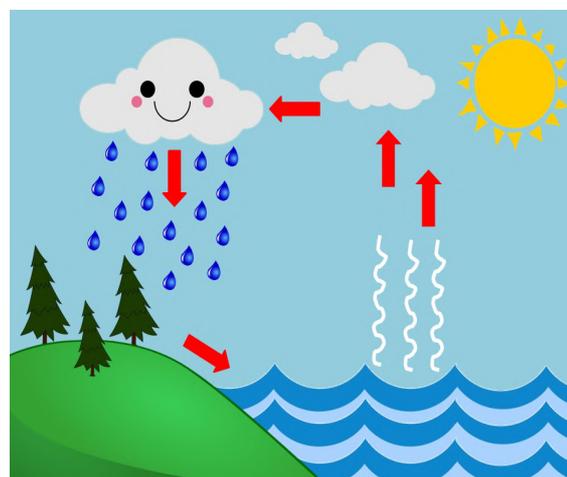
食べ物はそのままでは身につきません。口に入れた食べ物は歯で噛みくだかれ、胃や腸で消化されて栄養分が吸収され、全身に運ばれて身体材料や運動のエネルギーになります。そして、この時残った不要なものは、尿や便として体外へ排出されます。

〈水気上げ下げ〉

水気上げ下げとは、地球上の水の循環です。このおかげであらゆる生命の営みが保たれています。

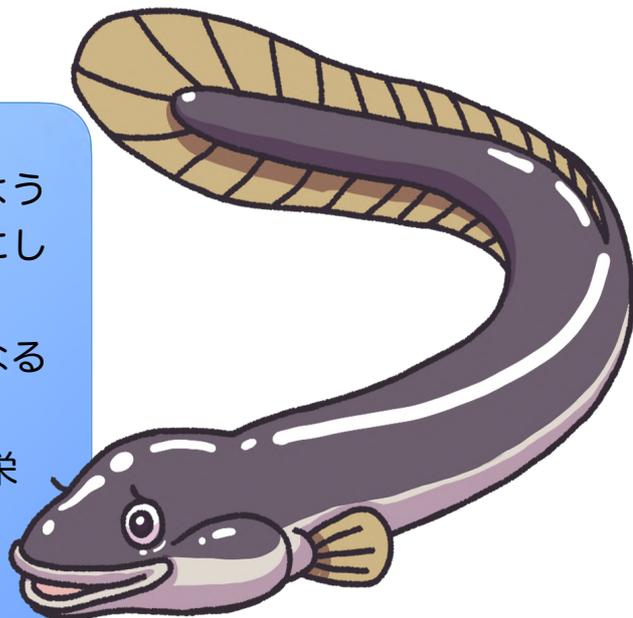
太陽のぬくみによって、海水をはじめ地表の水が蒸発して上昇し、水蒸気になります。その水蒸気が上空で冷やされて雲になり、雨や雪となって地表に戻ります。

水は蒸発の時、不純物が取り除かれ浄化されて、生き物にとっての恵みの雨となります。



私たちは、食べ物を取り入れて身体の栄養を得るように、教育をはじめ、様々な経験、情報を心の栄養にしながら、成長し生活しています。

好き嫌いのないバランスの良い食事が健康の元となるように、身の周りに起こってくるどんなことでも、親神様のお導きと受けとめて上手に消化し、心の栄養にさせて頂きましょう。



かしこねのみこと

人間身の内の息吹き分け 世界では風の守護の理

〈息吹き分け〉

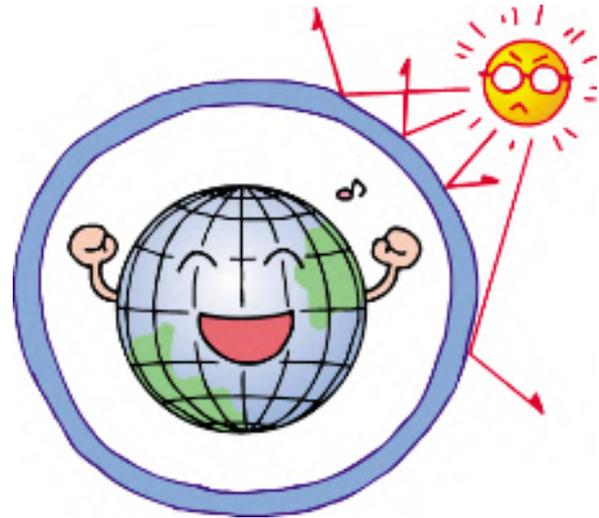
「息」とは呼吸です。私たちは一日に約3万回息を吸ったり吐いたりして、新鮮な空気（酸素）を体内に取り込みます。酸素は肺で血液に溶け込み、身体の隅々まで運ばれ、栄養と結びついてエネルギーを生み出します。その結果できた炭酸ガスや老廃物は、血液に溶け込んで肺に運ばれ、吐き出されます。

「吹き分け」は言葉を話すことです。息を調節して声を出し、話ができるのもこのお働きのおかげです。言葉は、人間が意思や情報を伝えるのに大切な方法です。人間の文明は言葉と、それを書き表す文字の存在の上に成り立っているとと言えます。

〈風〉

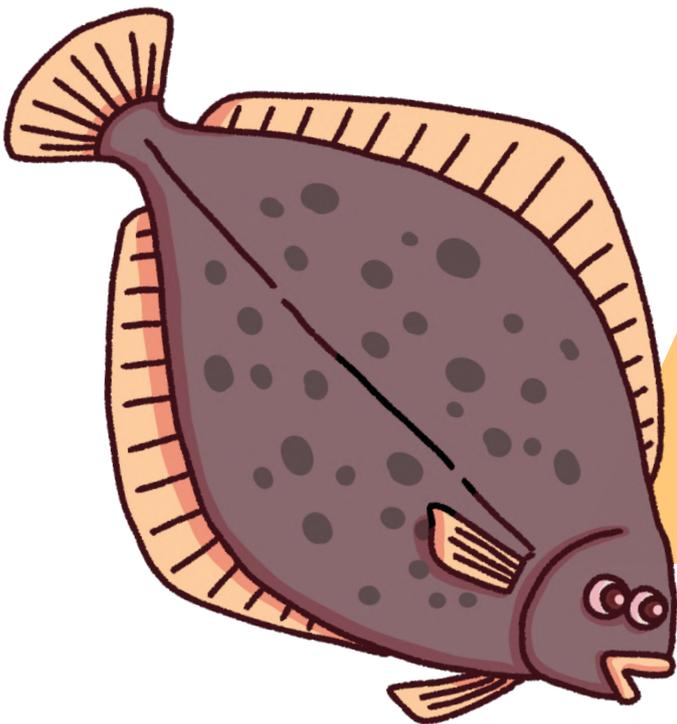
風は地球大気の運動で、気象や天候と深く関わっています。そのエネルギーの源は太陽からの熱です。地球に大気があることで、私たちは、太陽からの強い紫外線や宇宙から飛んでくる隕石などから守られています。

また、空気があるから、私たちは呼吸ができます。そして、音や匂いを感じることができるのです。



言葉はお互いのコミュニケーションをはかるために大切な手段です。

「声は肥」というお言葉があります。人を傷つけたり、腹を立てさせたり、不足をさせたりするような言葉遣いを慎み、人に喜んで、勇んでもらえるような言葉を心がけましょう。



ちょこっとぎやらりい。



カメラマン:sekisanphoto

みなさんこんにちは🌸ちょこっとぎやらりい。のお時間
です！

もう早いこと1ヶ月が経って！本格的な夏到来でもう溶
けてしまいそうですね😊

おぢばでも入道雲と重層屋根のコンビネーションが楽し
める時期になってきました。

みなさんは今年の夏、もう予定は決まっていますか？
どうか充実した“**熱い**”夏休みをお過ごしください♪